

GIORGIO MORANDI

ジョルジョ・モランディ

— 終わりなき変奏 —

2015年12月8日[火]—2016年2月14日[日]

Infinite variations

なぜふつうの^{びん}壺に、こんなにも心が震えるのだろう。



1. 《静物》1948年
モランディ美術館（ポローニャ）蔵

ジョルジョ・モランディ
— 終わりなき変奏 —

GIORGIO MORANDI
Infinite variations

開催趣旨

20世紀イタリアを代表する画家ジョルジョ・モランディ(1890 — 1964)。静物や風景など限られた主題を繰り返し描き、構図の研究を通して自己の芸術を追求したモランディの絵画は、20世紀の西洋美術史において特異な位置を占めています。色彩と形態とが繊細に響きあう静かで瞑想的なモランディの絵画世界は、今も多くの人を惹きつけてやみません。

日本では3度目、17年ぶりの個展となる本展は、画家の故郷ポローニャにあるモランディ美術館の全面的な学術協力のもと、同館の所蔵品を中心に、イタリアおよび日本国内のコレクションから油彩約50点、水彩、素描、版画約50点を集め、この稀有な画家の本質に迫るものです。

モランディと言えはまず思い浮かぶのは、卓上に瓶や容器、花瓶などを並べた静物画です。何の変哲もないごくふつうの瓶や容器を、さまざまに組み変え配置し直して描かれたモランディの静物画には、一見よく似て見えるものがありますが、しかし同じものはひとつとしてありません。同じ題材を扱いつつも、それぞれがまったく別の作品として完成しているのです。

本展では、静物画を中心に風景画や花を描いた作品も加え、モランディの絵画的探求を11のセクションで紹介します。各セクションには、年代や技法を超えて、同じ瓶や容器の登場する画面、あるいは風景を描いた作品ばかりが並びます。一見、似たように見える作品どうしを比べ見ることで、それぞれの作品がどれだけ違った魅力を湛えているか、ひいてはモランディが生涯をかけ追求した世界を、実感していただけることでしょう。

広報用画像について

このプレスリリースに掲載されている画像データをプレス掲載用にご用意しております。別紙の申込書をご使用ください。

開催情報

会期

2015年12月8日(火) — 2016年2月14日(日)
休館日：月曜日(ただし1月11日(月・祝)は開館、翌12日(火)休館)、
年末年始(12月31日(木)、1月1日(金))
開館時間：午前10時～午後6時(金・土曜日は午後8時まで)
入場は閉館の30分前まで
会場：兵庫県立美術館 企画展示室
主催：兵庫県立美術館、産経新聞社、神戸新聞社
学術協力：ポローニャ市立美術館機構 モランディ美術館
後援：イタリア大使館、イタリア文化館、ポローニャ市、兵庫県、
兵庫県教育委員会、神戸市、神戸市教育委員会、
関西テレビ放送、ラジオ大阪、サンケイリビング新聞社、
サンケイスポーツ、夕刊フジ、Kiss FM KOBE
助成：一般財団法人 安藤忠雄文化財団
協賛：大日本印刷、大阪芸術大学グループ
協力：アリアリア - イタリア航空、ホテルオークラ神戸

観覧料

一般 1,400 (1,200)、大学生 1,000 (800)円、
高校生・65歳以上 700 (600)円、中学生以下無料
*()内は、前売および20名以上の団体割引料金
(高校生・65歳以上は前売なし)
*障がいのある方とその介護の方1名は各当日料金の半額
(65歳以上を除く)
*割引を受けられる方は、証明できるものをご持参のうえ、会期中に美術館窓口で入場券をお買い求めください。
*県美プレミアム展の観覧には別途観覧料が必要ですが(本展とあわせて観覧される場合は割引あり)。
*主なチケット販売場所：展覧会HP上のオンラインチケット、JTB各支店・総合提携店、ローソン、ファミリーマート、セブンイレブン、サンクスほか京阪神のプレイガイド。
*コンビニ商品番号：前売券0241060 / 当日券0241061
*前売券の販売は2015年10月7日(水)から12月7日(月)まで。会期中は販売しません。

本展のみどころ

- 絵画ファンに根強い人気を誇る画家モランディの、日本では17年ぶりとなる待望の個展。西日本では当館のみの開催。

【以前に開催されたモランディの個展】

「モランディ展」1989-1990年
京都国立近代美術館ほか（年代順に画業を紹介する内容）
「ジョルジョ・モランディ 花と風景」1998-1999年
東京都庭園美術館ほか（花と風景に絞った内容）

【本展巡回予定】

東京ステーションギャラリー 2016年2月20日（土）-4月10日（日）
岩手県立美術館 2016年4月16日（土）-6月5日（日）（予定）

- 画家の故郷ボローニャにあるモランディ美術館の所蔵品を中心に、イタリアおよび日本国内のコレクションから油彩約50点、水彩、素描、版画約50点、計約100点を展示。
- 年代順や技法別ではなく、年代や技法を超えてモチーフごとの11のセクションにより構成することで、無限のヴァリエーション＝変奏を通じ、形態や光、構図を探索したモランディの本質に迫る内容。

作家紹介

ジョルジョ・モランディ (1890-1964)

1890年ボローニャに生まれ、生涯を通じ同地と近郊のグリッツアーナに暮らす（初めてイタリアを離れたのは、晩年の1956年だった）。ボローニャの美術アカデミーに学ぶ。1914年にボローニャで開かれた一夜限りの未来派展に参加、1918年にはジョルジョ・デ・キリコやカルロ・カッラの作品を知り、形而上絵画を描く。しかしモランディの前衛美術への接近はごく限定的なもので、1920年代以降は特定の流派に属さず、静物や風景など限られたモチーフを繰り返し描き、静謐で瞑想的な絵画世界を確立した。



2. 《静物》1946年
モランディ美術館（ボローニャ）蔵



3. 《静物》1949年
モランディ美術館（ボローニャ）蔵



4. 《花》1950年
モランディ美術館（ボローニャ）蔵



5. 《風景》1921年
モランディ美術館（ボローニャ）蔵

関連事業

記念講演会

□ 「小説家がモランディを見つけたら ―物語を誘発するアート」
 2015年12月13日(日) 午後2時～(約90分)
 講師：原田マハ氏(小説家)

□ 「モランディは何を描きたかったのか」
 2016年1月10日(日) 午後2時～(約90分)
 講師：岡田温司氏(京都大学大学院人間・環境学研究科 教授)

いずれもミュージアムホール(定員250名)
 聴講無料(要観覧券・整理券)
 *当日午前11時～ホワイエで整理券を配布

学芸員による解説会

2015年12月19日(土)、2016年1月16日(土)、2月6日(土)
 午後4時～(約60分) レクチャールーム(定員100名)
 聴講無料

記念コンサート

2015年12月11日(金)
 午後3時～(約60分) アトリエ1
 入場無料(要観覧券)
 出演：フィレンツェ・ピアノ・デュオ
 (サラ・バルトルッチとロドルフォ・アレッサンドリーニ)
 共催：イタリア文化会館・大阪、アートフュージョン実行委員会

こどものイベント

2016年1月9日(土)
 午前10時30分～12時30分
 要事前申込・要参加費(詳しくは当館HPにて)
 問合せ：こどものイベント係 tel. 078-262-0908

ミュージアム・ボランティアによる解説会

会期中の毎週日曜日 午前11時～(約15分)
 レクチャールーム(定員100名)
 聴講無料

同時開催の展覧会

県美プレミアム

〈小企画〉奇想の版画家 谷中安規展 蔵出し!M氏コレクション
 〈特集〉版画大行進! (ハンガ・オンパレード)
 2015年11月21日(土)～2016年3月6日

共催展

王懐慶 山を出て
 2015年12月4日(金)～2016年1月11日(月・祝)

[横尾忠則現代美術館での展示]*

横尾忠則「幻花」原画展

2015年12月12日(土)～2016年3月27日
 *特別展又は県美プレミアムのチケット(半券可)のご提示で、
 団体割引料金をご覧ください。

お問い合わせ先

兵庫県立美術館

〒651-0073

神戸市中央区脇浜海岸通1-1-1 [HAT神戸内]

代表 tel. 078-262-0901

fax. 078-262-0903

http://www.artm.pref.hyogo.jp

企画内容に関すること

担当学芸員：江上ゆか、鈴木慈子

tel. 078-262-0909 fax. 078-262-0913

取材・写真提供に関すること

営業・広報グループ

tel. 078-262-0905 fax 078-262-0903

交通案内

阪神岩屋駅(兵庫県立美術館前)から南に徒歩約8分

JR神戸線灘駅南口から南に徒歩約10分

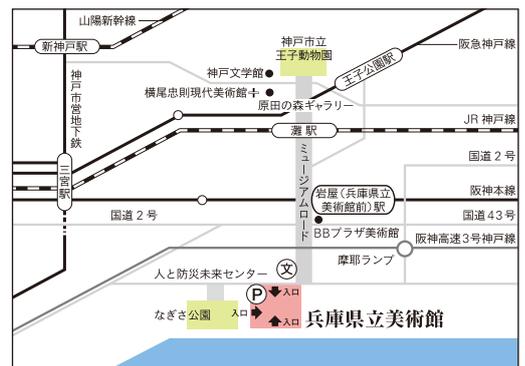
阪急神戸線王子公園駅西口から南西に徒歩約20分

J R三ノ宮駅南から神戸市バス(29・101系統)・阪神バスにて約15分 HAT神戸方面行き「県立美術館前」下車すぐ

地下駐車場(乗用車80台収容・有料)

*ご来館はなるべく電車・バスをご利用ください

*団体バスでお越しの場合は、バス待機所の予約をお願いします



兵庫県立美術館

ジョルジョ・モランディ — 終わりなき変奏 —

2015年12月8日(火) - 2016年2月14日(日)

広報画像申込書

営業・広報グループ 宛 FAX (078) 262-0903

〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通 1-1-1 電話 (078) 262-0905 (直通)

ご希望の画像の番号に○をつけてください。後日データ (.jpg) をお送りいたします。

| 番号 | 作品名・制作年・所蔵等 |
|----|----------------------------|
| 1 | 《静物》1948年 モランディ美術館（ポローニャ）蔵 |
| 2 | 《静物》1946年 モランディ美術館（ポローニャ）蔵 |
| 3 | 《静物》1949年 モランディ美術館（ポローニャ）蔵 |
| 4 | 《花》1950年 モランディ美術館（ポローニャ）蔵 |
| 5 | 《風景》1921年 モランディ美術館（ポローニャ）蔵 |

※上記画像を媒体掲載される際には、記載の**作品名・制作年・所蔵等**を必ず入れてください。

※作品画像は**全図で使用**してください。トリミングや文字を重ねるなど画像の加工・改変はできません。

※画像データ使用は、本展覧会の紹介用のみとさせていただきます。それ以外での使用はできません。（会期終了まで）

※再放送、転載など二次使用をされる場合には、別途申請いただきますようお願いいたします。

※Webサイトに掲載する場合は必ずコピーガードを施してください。

※基本情報、図版使用の確認のため、ゲラ刷り・原稿の段階で営業・広報グループまでお送り願います。

| | | | |
|---|----------------------------------|---------|------|
| 貴社名 | | | |
| 媒体名 | 新聞・雑誌・ミニコミ 『 』 TV・ラジオ・インターネット | | |
| ご担当者名 | | | |
| ご住所 | 〒 | | |
| 電話番号 | | FAX | |
| メールアドレス | @ | | |
| URL | | | |
| 掲載・放送予定日 | | 画像到着希望日 | |
| 読者・視聴者プレゼント用招待券（最大5組10名まで 本展を媒体でご紹介いただける場合に限りです） | | 組 | 名分希望 |

※本展に関する記事をご掲載いただきました際には、お手数ですが、掲載誌・紙または記録媒体（VTR/DVD）、URLなどを、**上記営業・広報宛にお送り願います。**

※展覧会場の取材、撮影をご希望の場合は、上記までご連絡ください。事前にご連絡のない取材・撮影はお断りいたします。